

唾液腺について

柳川リハビリテーション学院第3学年 山口 信

(1)唾液腺の種類

名称	形態	位置	導出管	開口部	液の種類
耳下腺	三角形	外耳道の前下方	Stenon 管	上顎第2大臼歯 対側の頬粘膜	漿液腺
顎下腺	楕円形	顎下部三角 (下顎骨～顎二腹筋)	Warton 管	舌下小丘	混合腺
舌下腺	細長形	口腔底粘膜下で 顎舌骨筋の上	Bartholin 管 多数の小管	舌下小丘 舌下襞	粘液腺
小唾液腺 口唇腺		口腔粘膜中			粘液腺
頬腺		頬粘膜中			混合腺
口蓋腺		軟硬口蓋粘膜中			粘液腺
臼後腺 (舌口蓋腺)		上顎第2大臼歯後方頬 粘膜耳下腺開口部付近			混合腺
舌腺	舌尖腺	舌尖下面の粘膜中		舌下面舌小帯 両側	混合腺
	後舌腺	舌根および舌外側縁 後部			粘液腺
	エブネル腺	有郭乳頭・葉状乳頭			

2)唾液の分泌異常

唾液分泌現象または欠如

)原因：唾液腺の先天的欠如・唾液腺疾患(発育障害、唾液腺炎、唾石症、嚢胞、腫瘍など)・放射線療法後遺症・唾液腺分泌に影響を及ぼす精神的原因(強い恐怖、驚き、怒り、興奮など)・老人性萎縮・尿崩症、糖尿病、慢性腎疾患、熱性疾患などの続発症・唾液分泌神経の障害・シェーグレン症候群またはミクリッツ病・ビタミンA欠乏、ニコチン酸欠乏・薬物(ベラドンナ、アトロピン、抗ヒスタミン剤など)

)症状：口腔乾燥症 粘膜萎縮・亀裂・上皮の剥離、角化
口唇部の出血 最近感染
舌苔 乳頭の萎縮
多発性う蝕

)治療：グリセリン・ワセリン・シロップなどの塗布

分泌過多

)原因：精神的刺激(副交感神経の刺激状態)・口腔、咽頭の創傷、炎症(口内炎、歯肉炎)・唾液分泌促進剤(ピロカルピン、ヨード剤など)・重金属中毒(無機水銀、無機鉛、

マンガン)・悪阻・義歯などの機械的刺激

)治療：原因の除去・アトロピンの注射・唾液腺の放射線照射

(3)流涎の原因

唾液分泌過多

唾液嚥下不能

口唇閉鎖不良

心理要因

～ の合併

(4)流涎の対策

口腔清拭、舌・歯肉のブラッシング

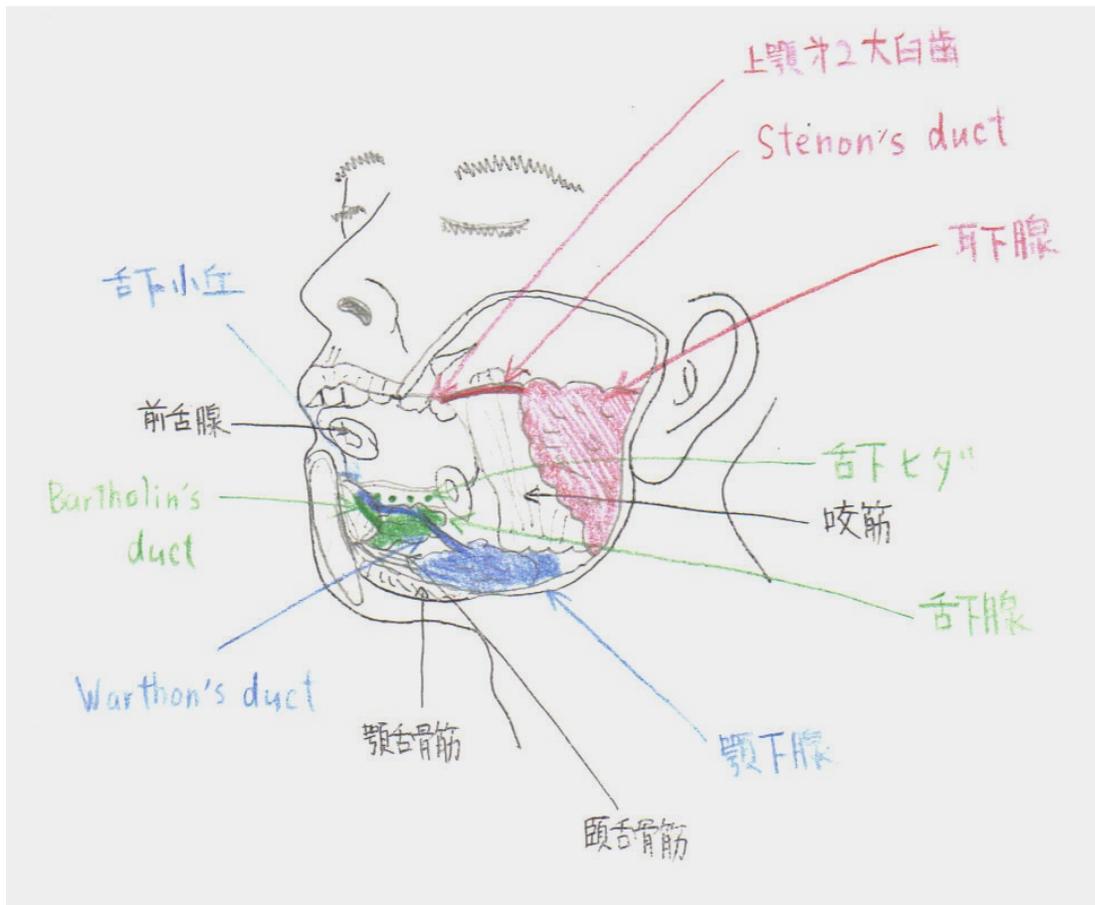
顔面・口唇のアイスマッサージ、口唇閉鎖訓練

唾液腺のアイスマッサージ

意識的に唾液を嚥下する訓練

薬物療法：抗鬱剤、抗ヒスタミン剤、抗コリン剤、人参湯

(5)解剖図



(6)参考文献

毛利学他『歯科医のための耳鼻咽喉科学』医歯薬出版株式会社

鈴木貢・小谷朗共編『口腔科学』日本醫事新報社 1978年

Eugene P.Lazzari,Ph.D.,Editor Dental Biochemistry Lea&Febiger 1976